

TRADE MARK



カルミン頭痛歯痛

【効能・効果】

- 1) 頭痛・歯痛・拔牙後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
2) 悪寒・発熱時の解熱



【成分・分量】1E量(2包)中

アセトアミノフェン…600mg
エテンザミド……………900mg
無水カフェイン…………100mg
添加物として、ステアリン酸Mg、ヒドロキシプロピルセルロース、トウモロコシデンプン、セルロース、乳糖を含有する。

【用法・用量】

- 15歳以上……………1回 1包宛
11歳以上15歳未満…1回 2/3包宛
7歳以上11歳未満…1回 1/2包宛
3歳以上7歳未満…1回 1/3包宛
3歳未満は服用しないこと。
*小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

【保管及び取扱上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
(2) 小児の手の届かない所に保管してください。(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
(4) 配置期限の過ぎた製品は服用しないでください。

製造販売元 大峰堂薬品工業株式会社
奈良県大和高田市根成柿574 0745-22-3601(代)

△《使用上の注意》 解熱鎮痛薬

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。(2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。(3) 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと (他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬)
3. 服用時は飲酒しないこと 4. 長期連用しないこと

☒ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること
(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザに罹っている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)。(4) 高齢者。(5) 本人又は家族がアレルギー体質の人。(6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(7) 次の診断を受けた人。心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること
(1) 服用後、右の症状があらわれた場合
まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷汗、息苦しき等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群(ステvens-ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死症(ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)等があらわれる。
ぜんそく	

- (2) 5~6回服用しても症状がよくならない場合

配置期限 2011.8 CCG
2包入(1包0.9g×2) ¥200.

奈良9-129-2巻 MR-11A



外袋